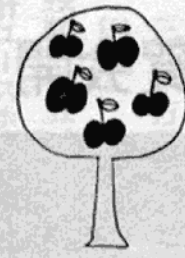


20歳になったら 国民年金に 加入しよう



私たちの人生で、ケガや病気で一生働けなくなったり、生活のめんどろをみていた人が死んで、家族が困ったりすることはよくあることです。

よくあることです。

国民年金は働ける若いうちから加入し、あなたの豊かな老後を築きあげるためにも、将来にそなえ、二十歳になったら国民年金に加入しましょう。

○加入しなければならぬ人
このような人を強制加入者といいい、満二十歳になった人で厚生年金や公務員の共済組合などに加入してない人です。

○保険料

一か月五百五十円

○受けられる年金

▽老令年金▽満六十五才、希望によっては満六十才からで

も受けられ、その額は、保険料を納めた額によって違います。

(例) 二十五年納めると年額九万六千円、四十年納めると年額十五万三千六百円) このほか▽障害年金▽母子年金など万一の事故の際にも役立つしくみになっています。

○年金がふえます

国民年金は物価や生活水準が上れば引上げられ、今年はこの年金が大幅に引上げられます。

○加入手続

市役所市民課または支所・出張所へお申し込みください。

1月の保健



妊婦検診
とき 17日
午後一時三十分から二時

時三十分

ところ 母子健康センター

とき 18日
午後一時三十分から二時

乳児検診

とき 25日
午後一時三十分から二時

ところ 母子健康センター

子宮ガン検診
とき 11日
新細尾集会所

所 22日 安良沢集会所
いずれも午後一時から二時

申込 保健衛生課へ

健康相談
とき 26日
日、午前十時から午後二時

ところ 小来川支所

栄養指導車巡回
とき 26日
日、午前十一時～午後二時

ところ 和泉公民館

成人病検診
とき 30日
午前十時から十一時

ところ 和泉公民館

不用犬引き取り

19日・23日

市役所(午前十一時十分)

清滝公民館(同十一時十五分)

※中宮地区は冬期間は休みに なります。

移動図書館巡回日

1月16日
午前11時20分 小来川支所
午後12時20分 新谷橋
1月25日
午後1時20分 市役所前
午後2時30分 清滝出張所前
(各所とも50分間の駐車です)

市史編さんさき

だより 36

日光の人物史

勝道上人

市民の皆さん
明けまして、おめでとごさいます。「市史編さんさき」も、今号で満三歳になりました。本年は企画を改め、「日光の人物史」を連載いたします。引き続きご愛読ください。

さん室だより」も、今号で満三歳になりました。本年は企画を改め、「日光の人物史」を連載いたします。引き続きご愛読ください。

日光の人物史をひもとくとすれば、やはり、日光開山の祖「勝道上人」から始めなければなりません。



▲勝道上人像(日光山輪王寺蔵)

地に草庵を結んで日夜修行に精進し、二荒山神社本宮のところに四本竜寺を建てました。神護景雲元年(七六七)上人、三十三歳の四月、登頂をめざしたが失敗。修行十五年の後、天応二年(七八二)三月、ついに頂上をきわめ、山頂に奥社を建てました。延暦三年(七八四)三月、上人は二荒山の中腹、今の中禅寺湖畔に登り、中禅寺湖を探勝し、湖畔に神宮寺を建てました。

こうした、上人の深い信仰と、堅忍不拔の名声は朝廷にも聞こえ、延暦八年(七八九)上野国講師に任せられました。上人は、弘仁八年(八一七)三月一日、多くの徒弟に見守られながら、八十三歳の生涯をこまました。

上人の墓は、東照宮裏の開山道の背後にあります。古来、上人の墓所として、前記開山堂のほか、中禅寺湖の上野島と、菖蒲ヶ浜に近い瑠璃ヶ壺(るりがつぼ)洞くつとの、計三か所が伝えられています。

(参考資料として、日光山輪王寺史、そのほかを使用しました。)